

## 東北地方太平洋沖地震への街頭募金にご協力いただいている皆様へ

これまでの3回の街頭募金へのご協力を深く感謝申し上げます。19日プロンポン駅では308,737.80B、24日トンロー駅では79,511.75B、25日アソーク駅では247,260.75Bの募金が集められ、総額で635,510.30Bもの金額となりました。このお金は3月22日と3月31日の2回に分けて、公益財団法人オイスカの東北地方太平洋沖地震義援金口座へ振り込ませていただきました。今後、被災地での復興支援へ役立てられることになっております。皆様の温かいお気持ちは、報道機関やオイスカホームページ、インターネット等を通じて日本の皆様へ届いており、多くの方々から「感動した」「元気をもらった」とのお声をいただいております。皆様のお気持ちに深く感謝申し上げます。

また、今後の街頭募金の予定についてご連絡申し上げます。当初4月から5月にかけて複数回の募金を予定しておりましたが、その矢先にタイ南部にて大雨による大洪水や土砂崩れなどの大きな被害が出ました。すでに報道等によって御存知の方もいらっしゃると思いますが、スラタニ、ナコンシータマラートなど南部8県で被害が拡大しており、すでに確認されているだけで20人以上の死者がでており、30万家族以上が被災しているとのことです。土砂崩れによって村がなくなっているとの報道もあります。

こうしたタイ国内での大災害を受け、一時日本への募金活動を休止し、タイ南部への募金活動を行いたいと考えております。これは募金してくれるタイ国民側の心情を考慮したものであると同時に、これまで日本への募金活動にご協力いただいたタイ国民への感謝の気持ちを表したものとしたいと考えております。このタイ南部被災地への募金活動によって集められた義援金は、タイ赤十字へ届けさせていただきます。

これまでご協力いただきました皆様方から「今後も是非続けたい」との強い希望をいただいております。子供たちの純粋な気持ちにお応えしたいとオイスカとしても考えておりましたが、このような大災害がタイ国内で発生したという緊急事態に際して、急遽こうした形にさせていただきました。計画を変更させていただきますことに深くお詫び申し上げますとともに、皆様にご理解いただけますよう重ねてお願い申し上げます。

また、日本への募金活動については、今後の状況を見ながら再考していきたいと考えております。

どうぞご理解、ご協力いただけますよう、宜しくお願い申し上げます。

オイスカタイランド  
事務局長 アイサ・ミハラ

